



鯖江市議会報

第204号
平成25年11月25日発行

鯖江市議会広報委員会 鯖江市西山町13-1 TEL:53-2249 E-mail:SC-Gikai@city.sabae.lg.jp



▲村上市議会・鯖江市議会交流会

10月28・29日に姉妹都市である村上市の市議会と交流を図りました。

享保5年(1720)に鯖江藩の初代藩主である間部詮言^{あきとき}_{あきみち}公が、越後村上から5万石で入封し、以後9代藩主詮道公まで約150年間、鯖江は間部家の治めるところとなりました。この縁により、村上市と鯖江市は、昭和56年5月3日に姉妹都市締結をしました。

【村上市は、人口65,666人で新潟県の北端に位置しています。】



▲萬慶寺(間部家の菩提寺)

9月定例会

般質問



市民創世会
石川 修 議員

中心市街地活性化について

問 中心市街地の現状についての認識は。

答 市の中心市街地・商店街については、全国の多くの自治体と同じように、後継者不足や高齢化および空き店舗の増加などの課題がある。



のモデルコースを設定し、店舗や新商品情報をスマートフォンやタブレットで閲覧可能とし、誘客を図る。

問 現在までの費用対効果を検証すると、決して中心市街地が活性化されたとは言い難い。

誠市やご縁市等で献身的に努力されている方がいるのも理解する。

今一度、計画を見直し、効率良い、そして効果の高い計画を立て直す必要があるのでないか。

問 そういった現状の中、平成26年度の県への重要要望事項として、新にぎわい商業ゾーン形成事業を出している

問 北陸新幹線開業による南越駅の設置や中部縦貫自動車道・舞鶴若狭自動車道の開通による鯖江インターから約3年間で1,200万円の補助制度であり、別途、空き店舗対策という点でも新しい助成が得られる有利な事業。

答 市の財政状況を考慮すると、新しい中心市街地の形成は難しい。た

だし、国道8号沿線の開発には期待するものがあるので、民間企業の投資を促すようなことを考えていきたい。

「空き地等の適正管理」に関する対策

問 鮎江市環境市民条例の第7章第3節には、「空き地等の所有者等の適正管理義務」、「申請に基づく措置」、「指導および勧告」が示されています。日常の議員活動を通して、日々、雑草が生い茂り放置状態の空き地の近隣住民から生活環境悪化の改善を求める苦情・相談をいただき。環境課に足を運び対応していくだ

けているが、解決に至らない事案も15%程度あるとのことだが、今後の対策は。

答 本年度については、6月に市内797筆の空き地等を一斉に調査。うち除草等の措置が必要



公明党
奥村義則 議員

空き家のデータ管理システム導入が必要

問 本年7月1日施行の「空き家等の適正管理に関する条例」は、空き家等が放置され、管理不全な状態となることを防止すること

答 市長 ITのまちづくりをキーワードとして、完結型の買い物ができるまちや専門店街的なまち、あるいはものづくりができるまちなど、様々な選択肢を持つた上で、またアンケート調査の結果などを踏まえ、県の事業採択の中で、ほかのまちは違ったまちづくりをしていく。

問 建物の所有者が亡くなり、相続人が相続放棄した場合の対応は。

答 民法第940条には、最終的な相続人が決まるまでは相続者全員での相続財産の管理義務を定めており、条例に基づき根気よく助言・指導等を行つていただきたい。

あり、安全で暮らしやすいまちづくりの推進に寄与することが目的である。今後、危険放置状態の空き家増加は予測でき、調査結果や進捗状況など書き込みる空き家台帳と空き家マップの作成など、空き家1戸1戸のデータを管理できるシステムの構築を求めるが。

問 調査結果や進捗状況および位置情報などを管理するためのシステムは必要であり、今後システムの維持管理費も含め検討していくたい。

答 最終的な相続人が決まるまでは相続者全員での相続財産の管理義務を定めており、条例に基づき根気よく助言・指導等を行つていただきたい。



志鶴同友会

帰山 明朗 議員

い。また委員公募も予定している。

**子育て支援の一層の充実を
「鯖江市子ども・子育て会議」について**

計画を策定する必要があり、それを担う機関

として「子ども・子育て会議」を設置したい。

国では社会保障と税の一体改革の一環と

して「子ども・子育て新システム」といわれる新制度で更なる子育て支援充実を目指して支援充実を目指して当事者の意見の反映、また計画が5年間の子育て需給計画でもあるとして「鯖江市子ども・子育て会議」の新設が提案されている。この会議は今後の本市の子育て支援に重要な役割を果たすものと理解しているが、その設置目成は。

答 新制度で市は、子ども・子育て支援事業

とも・子育て支援事業のおよび役割・委員構成は。



問 子どもの最善の利益を考慮し、児童教育および保育の充実と子

どもたちの育成が等しく確実に保障されるよ

うに取り組むことは、自治体の大きな使命で

あり役割だが、現在の

社会状況では子育て当事者は悩みを抱えながら苦労しているのも現

状。今回、新制度に基づき市が取り組もうと

する計画・支援についてはとても期待してい

るが、市長の考えは。

答 市長 新制度開始は

①吉野瀬川ダム計画

・この事業は、日野川

に合流する放水路計

画と併せて流域の洪

水調整、また流水の

正常な機能の維持を

目的とした治水ダム

事業である。

県道武生・米ノ線は

一部完了し供用開始

されている。他にも

順次付け替え工事が

予定されている。

本年度ダム本体の実

施設計が予定されて

いるが、国土交通省から本体着工の時期



清風会

山本 敏雄 議員

は示されていない。

②放水路

(吉野瀬川→日野川)

・豊地区・越前市家久

町付近の氾濫を防止

するための河川改修

である。

・吉野瀬川の河川流量

に対して増水してき

たら現況河川に流さ

ないということで吉

野瀬川単独で溢れる

ことはない。

・そのような状況で日

野川の水位が上がる

と、吉野瀬川に逆流

することが考えられ

るので、逆流して吉

野瀬川が越水しない

ためには日野川の堤

防と同じ高さにする

必要がある。

県では、吉野瀬川堤

防のかさ上げを計画

しており、川の内側に張り出す形で堤防

たい。

を高くする予定だが、河川を狭めることはできないと考え、放水路が完成する間際にか完成してからとなる。

要望 ダム計画は、完成に先の見えない状況

だが、根強く進捗するよう要望していただきたい。

また放水路ができる

吉野瀬川下流の流量を堰でもって止めても、日

吉野瀬川からの逆流とい

う懸念もある。まず放水

路の早期完成を望むところだが、流域住民に一日も早い安心感の提供のために近隣市町と

ともに早期完成を働きかけ続けていただきたい。

また、堤防に土のう積み上げ訓練や一時避難訓練など流域の各町

内での説明会など開催

して完成までの対応に理解を求めていただきたい。



志鯖同友会

福原 敏弘 議員

財政について

問 実質赤字比率で起債許可団体にならない程度の12億円を、1年間地域活性化や景気回復・内需拡大に使用した場合、鯖江市の財源にどのような影響を及ぼすのか。

答 市民の税金を預かっている市の決算が赤字となることは、市民の信頼を裏切るものである。地方財政法には、予算の執行については、目的を達成するための必要かつ最小の限度を超えてこれを支出してはならず、収入は適切かつ厳正にこれを確保しなければならないとされている。

また、先般の閣議において中期財政計画で

は、2015年度までの財政健全化目標達成のために、国と地方で17兆円もの收支改善が必要と指摘され、今後、地方自治体にも一段の歳出削減が迫られ、厳しい財政運営が見込まれる。

市民の税金を預かっている市の決算が赤字となることは、市民の信頼を裏切るものである。地方財政法には、予算の執行については、目的を達成するための必要かつ最小の限度を超えてこれを支出してはならず、収入は適切かつ厳正にこれを確保しなければならないとされている。

は、毎年度の收支状況から補正予算の必要財源額および他市の状況を考慮し決定している。

本市の財政調整基金の積立額は今年9月時点まで22億5千220万円となっている。合併して合併特例債の恩恵を受けている自治体や財政力指数が本市よりも高い自治体でも基金を積み増ししている中、単独の道を選んだ鯖江市が、今後も健全財政を維持して歩んでいかなければならぬことを考えると、ある程度の基金の確保は必要と考える。



財政調整基金の設定額について

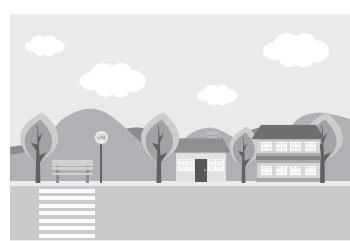
問 鯖江市財政調整基金設置および管理に関する条例の第2条に、

西山公園など公共空間の整備を進め、商店街とのネットワークをどうするか。

東部については、ものづくりの伝統工芸の振興、文化財にも期待し、伝統行事・伝統料理を生かした農業リゾートと健康リゾートでまちづくりをやってみたい。

西部については、日

問 東部への道路計画



志鯖同友会

佐々木一弥 議員

魅力あるさばえのまちづくりについて

問 魅力あるまちづくりに対する市長の思いは。

市長 ものづくりの産業が財産。人、自然環境、風土といった日本のふるさとの原点が魅力。

市中央部については、西山公園など公共空間の整備を進め、商店街とのネットワークをどうするか。

東部田園地帯を通じての新幹線沿いへの企業誘致は考えないのか。

年齢層で定める額とする。また、標準財政規模の0.05%以上と記載されているが、どの程度が望ましいのか。

河和田へのアクセス補完での構想路線として位置付けされているが、膨大な費用がかることから実現的に非常に困難。

答 河和田へのアクセス補完での構想路線として位置付けされているが、膨大な費用がかることから実現的に非常に困難。

はないのか。

おいて中期財政計画で

年度の積立額について

夢は必ず実現するという強い信念のもとで、まちづくりを進めていきたい。

東部田園地帯を通じての新幹線沿いへの企業誘致は考えないのか。

鯖江インターや国道8号など、北陸や京圏、阪神へのアクセスも充実しているので、進出企業の動向を見据えながら検討したい。

委員会審議

総務委員会

一般会計補正予算

うか。

続できる体制にしていただきたい。

答 計画全体では10件程度を見込んでおり、

の私立保育所職員待遇改善事業は、保育単価の3%分を処遇改善費として交付する事業であるが、交付後、どのように使われたか、どう

かをきちんと調査すべきです。

答 交付金なので、事

業終了後に実績報告書を出してもらうことは当然。併せて、その結果については、担当課にも調査するように指導する。

問 総務費の地域振興費のふるさと創造プロジェクト事業は、何件を見込んでいるのか。また、次年度以降の見込数はどう

で2件分を予算計上し

た。次年度以降も必要に応じ予算化する。改修費の補助率は、3分の2から2分の1を想定している。県や計画策定委員会で、協議しながら進めていく。

答 防災資機材や避難

所開設の倉庫、除雪機

などの駐車場に使う計画であり、職員が常駐

することは考えていな

い。市庁舎から近く、集中して保管すること

ができるので、資材の配達などにもメリットがある。

問 旧鰐江土木事務所

ジエクト事業は、3年間で約1億円が交付される事業との説明であるが、この事業が無くなつた後の計画は。

答 まちづくりの推進

母体となる体制づくり

が重要である。河和田地区は1500年の歴史を持つ漆器産業が大

きな財産であり、それを

主に交流人口の増

加を目指すために、継

かかるのか。

問 耐震費用はいくら

かかかるのか。

今年度は上限額300万円

に応じ予算化する。改修費の補助率は、3分の2から2分の1を想定している。県や計画策定委員会で、協議しながら進めていく。

問 旧鰐江土木事務所

の建物は単なる倉庫として使用するのか。

問 全国ではすでに同様の事業を行っていること、病院への食材供給の販路の新規開拓は難しいことなどから、採算が取れないので

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

一般会計補正予算

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

●水田園芸産地育成促進事業費について

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

の3%分を処遇改善費として交付する事業であるが、交付後、どのように使われたか、どう

かをきちんと調査すべきです。

答 交付金なので、事

業終了後に実績報告書を出してもらうことは当然。併せて、その結果については、担当課にも調査するように指導する。

問 総務費の地域振興費のふるさと創造プロジェクト事業は、何件を見込んでいるのか。また、次年度以降の見込数はどう

で2件分を予算計上し

た。次年度以降も必要に応じ予算化する。改修費の補助率は、3分の2から2分の1を想定している。県や計画策定委員会で、協議しながら進めていく。

答 防災資機材や避難

所開設の倉庫、除雪機

などの駐車場に使う計

画であり、職員が常駐

することは考えていな

い。市庁舎から近く、集中して保管すること

ができるので、資材の配達などにもメリットがある。

問 防災資機材の倉庫

とするならば、耐震計

画は考えるべきではな

いか。

答 現段階では耐震計

画は考えていない。

問 耐震費用はいくら

かかかるのか。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 都市再生整備事業について

答 道の駅西山公園について、3千500万円補正するとのことだが、この多額の補正予算要求は設計変更によるものか。また今後も道の駅整備にかかる予算を追加する予定か。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 防災資機材の倉庫

とするならば、耐震計

画は考えるべきではな

いか。

答 現段階では耐震計

画は考えていない。

問 耐震費用はいくら

かかかるのか。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 都市再生整備事業について

答 道の駅西山公園について、3千500万円補正するとのことだが、この多額の補正予算要求は設計変更によるものか。また今後も道の駅整備にかかる予算を追加する予定か。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 防災資機材の倉庫

とするならば、耐震計

画は考えるべきではな

いか。

答 現段階では耐震計

画は考えていない。

問 耐震費用はいくら

かかかるのか。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 都市再生整備事業について

答 道の駅西山公園について、3千500万円補正するとのことだが、この多額の補正予算要求は設計変更によるものか。また今後も道の駅整備にかかる予算を追加する予定か。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 防災資機材の倉庫

とするならば、耐震計

画は考えるべきではな

いか。

答 現段階では耐震計

画は考えていない。

問 耐震費用はいくら

かかかるのか。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 都市再生整備事業について

答 道の駅西山公園について、3千500万円補正するとのことだが、この多額の補正予算要求は設計変更によるものか。また今後も道の駅整備にかかる予算を追加する予定か。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 防災資機材の倉庫

とするならば、耐震計

画は考えるべきではな

いか。

答 現段階では耐震計

画は考えていない。

問 耐震費用はいくら

かかかるのか。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 都市再生整備事業について

答 道の駅西山公園について、3千500万円補正するとのことだが、この多額の補正予算要求は設計変更によるものか。また今後も道の駅整備にかかる予算を追加する予定か。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 防災資機材の倉庫

とするならば、耐震計

画は考えるべきではな

いか。

答 現段階では耐震計

画は考えていない。

問 耐震費用はいくら

かかかるのか。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 都市再生整備事業について

答 道の駅西山公園について、3千500万円補正するとのことだが、この多額の補正予算要求は設計変更によるものか。また今後も道の駅整備にかかる予算を追加する予定か。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 防災資機材の倉庫

とするならば、耐震計

画は考えるべきではな

いか。

答 現段階では耐震計

画は考えていない。

問 耐震費用はいくら

かかかるのか。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 都市再生整備事業について

答 道の駅西山公園について、3千500万円補正するとのことだが、この多額の補正予算要求は設計変更によるものか。また今後も道の駅整備にかかる予算を追加する予定か。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 防災資機材の倉庫

とするならば、耐震計

画は考えるべきではな

いか。

答 現段階では耐震計

画は考えていない。

問 耐震費用はいくら

かかかるのか。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 都市再生整備事業について

答 道の駅西山公園について、3千500万円補正するとのことだが、この多額の補正予算要求は設計変更によるものか。また今後も道の駅整備にかかる予算を追加する予定か。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 防災資機材の倉庫

とするならば、耐震計

画は考えるべきではな

いか。

答 現段階では耐震計

画は考えていない。

問 耐震費用はいくら

かかかるのか。

答 太陽光パネルや電

気自動車の充電設備工

事については、都市再

生産量

が少ないことからも十分採算は合うと考えている。

問 都市再生整備事業について

答 道の駅西山公園について、3千500万円補正するとのことだが、この多額の補正予算要求は設計変更によるものか。また今後も道の駅整備にかかる予算を追加する予定か。

答 太陽光パネルや電

● ◎ ● 審議日程 ● ◎ ●

《9月定例会》

- 8月28日(水) 議会運営委員会審議
本会議
提案理由説明
- 9月 6日(金) 決算特別委員会審議
議会改革推進特別委員会審議
総合交通・まちづくり特別委員会審議
- 9日(月) 本会議
質疑 一般質問
- 10日(火) 本会議
一般質問
- 12日(木) 常任委員会審議
総務 産業建設 教育民生
- 20日(金) 本会議
委員長報告 追加提案
質疑 討論 採決

《第393回 9月定例会》

平成25年9月定例会は、
8月28日から9月20日まで
の24日間の会期で開催。初

日8月28日に、平成25年度
鯖江市一般会計補正予算
(第2号) ほか13議案が提

案され、そのうち平成24年

度各会計歳入歳出決算の認

定8件については、同日設

置された決算特別委員会に

おいて閉会中の継続審査と

推進特別委員会、総合交通・

まちづくり特別委員会が設

立された決算特別委員会に

おいて閉会中の継続審査と

置されました。
9月6日には決算特別委員会、議会改革推進特別委員会、総合交通・まちづくり特別委員会が開催され、9日・10日には12人の議員が一般質問を活発に行い、12日には各常任委員会が開催され付託された議案の審査が行われました。

20日最終日には本会議に

おいて議案6件を可決し、

議員提案の市会案(意見書)

1件も可決しました。

20日最終日には本会議に

おいて議案6件を可決し、

議員提案の市会案(意見書)

1件も可決しました。

Web(ウェブ) 口座振替
受付サービス事業費
『65万円余』
インターネットを経由して税や料金等の口座振替の申込手続ができるサービスの導入経費

ふるさと創造プロジェクト事業費
『950万円』
ふるさと創造プロジェクト事業の経費として、工房や古民家、空き家の改修支援およびミニ越前塗山車の製作補助(8ページ総務委員会に関連記事)

無農薬・低カリウムレタスの生産工場の整備に対する補助(8ページ産業建設委員会に関連記事)

企業的園芸確立支援事業費
『4千870万円』
無農薬・低カリウムレタスの生産工場の整備に対する補助(8ページ産業建設委員会に関連記事)

合併処理浄化槽設置費補助
『1千764万円』
上乗せ補助金分も含め20件分を追加

小学校・幼稚園施設整備費
『1千400万円』
小学校・幼稚園のエアコン整備工事の実施設計委託など(9ページ教育民生委員会に関連記事)

文化センター施設整備費
『1億4千万円』
文化センターの空調設備改修工事

道路維持補修費『1千万円』
市内道路の街路樹の補植、危険木の撤去

都市再生整備計画事業費
『2千340万円』
公園整備事業からの振り替えによる大谷公園の整備事業費および道の駅西山公園の緑化駐車場の整備(8ページ産業建設委員会に関連記事)

鯖江市子ども・子育て会議条例の制定について
平成27年度から実施され
る「子ども・子育て新システム」に向け、支援事業計
画の策定や実施状況について点検・評価し、必要に応じて改善を行うための会議を設置(9ページ教育民生委員会に関連記事)

教育振興基金積立金
『2億円』
今後の小・中学校の耐震補強やエアコン整備等の資金に充てるもの

主な議案

《9月定例会》

一般会計補正予算

私立保育所保育士等待遇改善臨時特例事業費
『3千150万円余』
私立保育士の待遇改善のための補助金など(9ページ教育民生委員会に関連記事)

児童福祉事務諸経費等
『130万円』
子ども・子育て支援法の実施(8ページ総務委員会に関連記事)

都市施設整備費『2千万円』
道の駅西山公園の厨房設備や太陽光発電設備、電気自動車の充電設備等の整備

旧鯖江土木事務所の土地・建物を取得するもの(8ページ総務委員会に関連記事)

財産の取得について

議案と結果

《9月定例会》

【8月28日提出・9月20日議決】

| 議案等番号 | 件 名 | 付託委員会 | 議決結果 |
|--------|------------------------------------|--------------|----------|
| 議案第59号 | 平成25年度鯖江市一般会計補正予算(第2号) | 総務・産業建設・教育民生 | 可決 |
| 議案第60号 | 平成25年度鯖江市介護保険事業特別会計補正予算(第1号) | 教育民生 | " |
| 議案第61号 | 平成24年度鯖江市一般会計歳入歳出決算の認定について | 決 算 | 継続審査 |
| 議案第62号 | 平成24年度鯖江市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について | " | " |
| 議案第63号 | 平成24年度鯖江市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について | " | " |
| 議案第64号 | 平成24年度鯖江市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について | " | " |
| 議案第65号 | 平成24年度鯖江市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について | " | " |
| 議案第66号 | 平成24年度鯖江市総合開発事業特別会計歳入歳出決算の認定について | " | " |
| 議案第67号 | 平成24年度鯖江市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について | " | " |
| 議案第68号 | 平成24年度鯖江市水道事業会計決算の認定について | " | " |
| 議案第69号 | 鯖江市子ども・子育て会議条例の制定について | 教育民生 | 可決(多数) |
| 議案第70号 | 字の区域の変更について | 産業建設 | 可決 |
| 議案第71号 | 環境衛生センター改築工事(第13901号)請負契約の締結について | " | " |
| 議案第72号 | 財産の取得について | 総 務 | " |
| 陳情第1号 | 地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について | 総 務 | 趣旨採択(多数) |

【9月20日提出・同日議決】

| | | | |
|--------|---|---|----|
| 市会案第7号 | 森林吸収源対策および地球温暖化対策に関する地方の財源確保を求める意見書について | - | 可決 |
|--------|---|---|----|

森林吸収源対策および地球温暖化対策に関する地方の財源確保を求める意見書

地球温暖化防止のための温室効果ガスの削減は、わが国のみならず地球規模の重要な課題となっており、森林のもつ地球温暖化の防止や国土の保全、水資源の涵養、自然環境の保持など「森林の公益的機能」に対する国民の関心と期待は大きくなっている。

また、わが国は平成25年度以降においても、京都議定書目標達成計画に掲げられた第1約束期間における温室効果ガス排出削減義務6%のうち、3.8%を森林吸収量で確保し、さらにそれ以上の取組を推進するとしている。

このような中、「地球温暖化対策のための石油石炭税の税率の特例措置」が平成24年10月に導入されたが、その用途は二酸化炭素排出抑制対策に限定されており、森林吸収源対策および地球温暖化対策に関する地方の財源確保については、「早急に総合的な検討を行う」との方針に止まっている。

もとより、地球温暖化防止をより確実なものとするためには、森林の整備・保全等の森林吸収源対策や豊富な自然環境が生み出す再生可能エネルギーの活用などの取組を、山村地域の市町村が主体的・総合的に実施することが不可欠である。

しかしながら、これら市町村では、木材価格の暴落・低迷や林業従事者の高齢化、後継者不足など厳しい情勢にあり、その結果、山林そのものが荒廃し、自然災害等の脅威に脅かされるといった事態が発生している。

森林吸収源対策などの地球温暖化対策に取り組むための恒久的・安定的な財源確保を講ずることが急務である。

よって、下記事項の実現を強く求めるものである。

記

自然災害などの脅威から国民の生命・財産を守るための森林・林業・山村対策の抜本的な強化を図ることに加え、二酸化炭素吸収源として最も重要な機能を有する森林の整備・保全等を推進する市町村の役割を踏まえ、「石油石炭税の税率の特例」による税収の一定割合を、森林面積に応じて譲与する仕組みの構築を強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年9月20日

福井県鯖江市議会

《第394回 12月定例会日程(予定)》

| | | | | CATV放送予定 |
|-----------|-----|-----|--------------------------|-----------|
| 11月27日(水) | 10時 | 本会議 | (提案理由説明) | 生放送 |
| 28日(木) | 18時 | | | 11月27日収録分 |
| 12月 9日(月) | 10時 | 本会議 | (代表質問・一般質問) | 生放送 |
| 10日(火) | 10時 | 本会議 | (一般質問) | 生放送 |
| 11日(水) | 10時 | 本会議 | *一般質問が10日で終了した場合は、ありません。 | 生放送 |
| 15日(日) | 18時 | | | 12月9日収録分 |
| 16日(月) | 18時 | | | 12月10日収録分 |
| 17日(火) | 18時 | | *11日の本会議がない場合、放送はありません。 | 12月11日収録分 |
| 20日(金) | 10時 | 本会議 | (委員長報告、採決) | 生放送 |
| 21日(土) | 18時 | | | 12月20日収録分 |

※議会の進行状況により、時間の変更が生じる場合があります。

本会議の模様は、丹南ケーブルテレビで生放送・再放送します。

鯖江市のホームページで本会議録画の動画配信を行っています。
<http://www.city.sabae.fukui.jp/pageview.html?id=30>
 また、鯖江市議会では、USTREAM(ユーストリーム)による本会議のリアルタイム放送も行っています。
<http://www.ustream.tv/channel/sabae>



本会議を傍聴しませんか。本会議はどなたでも傍聴できます。
 (予約・身分証明書は不要です)

- ①正面玄関エレベーターで3階へ
 - ②エレベーターを出てすぐ左へ
 - ③傍聴席入口で受付をします。
- ご住所・お名前などを記入して
傍聴席へお入りください。
- (定員:一般席54人分、車椅子席5台分)

編集後記

あるとき、ショッピングセンターで、「監督」と呼び止められました。見知らぬ若い女性が立っていました。私は約15年間、小学生バレーボール女子の監督をさせていただき、そのときの教え子でした。子どもから大人になるとこうも変わるものなのか、とビックリ。当時の思い出話に花が咲きました。ま

たいつか、将来の鯖江について語り合えたらいいだろうと思いながら別れました。子どもたちと汗を流したあのときは、苦しいことも楽しいことも分かち合いました。あの子たちはどうしているだろう。元気で社会に飛び立つたのだろうか。遠い思い出にひとり考えるひとときでした。

広報副委員長 福原 敏弘

| | | |
|---------------|---|------------------|
| 6日(金) | 決算特別委員会・議会改革推進特別委員会 | 9月 |
| 7日(月)～9日(水) | 鯖江・丹生消防組合議会行政観察 | |
| 8日(火)～10日(木) | 教育民生委員会行政観察 全国市議会議長会基地協議会 北信越部会総会 | |
| 11月 | | |
| 12日(火) | 産業建設委員会行政観察 | 21日(月)～23日(水) |
| 13日(水) | 北信越部会総会 | 鯖江広域衛生施設組合議会行政観察 |
| 14日(木) | 福井県市町議会議員研修会 | 24日(木)～25日(金) |
| 15日(火)～16日(水) | 福井県市町議会議員研修会 | 決算特別委員会分科会 |
| 17日(木) | 福井県市町議会議員研修会 | 議会運営委員会 |
| 18日(金) | 福井県市町議会議員研修会 | 姉妹都市村上市議会との交流会 |
| 19日(土) | 福井県市町議会議員研修会 | 政視察 |
| 20日(日) | 福井県市町議会議員研修会 | 議会運営委員会 |
| 21日(月) | 福井県市町議会議員研修会 | 議会運営委員会 |
| 22日(火) | 福井県市町議会議員研修会 | 議会運営委員会 |
| 23日(水) | 福井県市町議会議員研修会 | 議会運営委員会 |
| 24日(木) | 福井県市町議会議員研修会 | 議会運営委員会 |
| 25日(金) | 福井県市町議会議員研修会 | 議会運営委員会 |
| 26日(土) | 福井県市町議会議員研修会 | 議会運営委員会 |
| 27日(日) | 福井県市町議会議員研修会 | 議会運営委員会 |
| 28日(月)～29日(火) | 福井県市町議会議員研修会 | 議会運営委員会 |
| 30日(水) | 福井県市町議会議員研修会 | 議会運営委員会 |
| 31日(木)～1日(金) | 福井県市町議会議員研修会 | 議会運営委員会 |